

❖❖❖❖❖❖❖ 日本獣医師会学会だより ❖❖❖❖❖❖❖

日本産業動物獣医学会・日本小動物獣医学会・日本獣医公衆衛生学会

----- 日本獣医師会学会からのお知らせ -----

☆平成22年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会（岐阜）盛會に終わる

平成22年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会（岐阜）は、平成23年2月11日（祝・金）から13日（日）の3日間、岐阜県獣医師会の共催、中部獣医師会連合会の協力により、岐阜市・長良川国際会議場及び岐阜都ホテルにおいて開催され、全国から獣医師や獣医学系大学の学生をはじめ動物看護職等関係者約1,900名が参加した他、一般市民公開シンポジウムは地元岐阜市民を中心に約600名の参加者を得て、成功裏に終了した。

学会の各プログラムでは、多くの会場において満員となるなど連日好評を博したが、特に市民公開講座 特別記念講演「生物多様性を考える」や市民公開プログラムとして開催した「野生動物の保護管理」、「子どものこころとからだの発達と動物たちの役割」、「食の安全を守る農場管理獣医師」、「木曾馬のはなし」「飛騨牛のうまさの秘訣と食肉の安全性の確保」では、地元市民を含む多数の参加者を得て大変好評であった。

また、本年次大会では昨年度に引き続き(社)日本獣医学会の企画協力をいただき、合同シンポジウム「わが国の寄生虫病の現状と研究展開」及び「病原体研究の最近の話題」を開催し、ともに聴講者が重要なテーマに真剣に耳を傾けた。

さらに、大会2日目には歓迎交流会が大会会場において盛大に執り行われた。本交流会では、本年次大会の共催であり歓迎交流会主催の岐阜県獣医師会の近藤信雄会長から挨拶が行われ、続いて、山根義久日本獣医師会会長から主催者挨拶が行われた後、古田 肇岐阜県知事、細江茂光岐阜市長から祝辞をいただいた。

このほか、会期中には学会合同理事会、学会合同定期総会、各学会理事懇談会等も開催された他、学会合同定

期総会の場合において学会長賞・獣医学術賞の発表と授与が行われ、日本獣医師会会長から受賞者の代表者に賞の授与が行われた。（受賞者等については本誌165頁に掲載）。

なお、平成23年度の獣医学術学会年次大会は、北海道獣医師会の共催により、平成24年2月3日（金）～5日（日）の3日間、北海道札幌市の札幌コンベンションセンターにおいて開催予定である。

【学会合同理事会の開催】

学会年次大会会期中の2月12日、学会会則等に基づいて学会合同理事会が開催され、次のすべての議案事項が異議なく承認された。

- 第1号議案：学会組織の位置づけと学会関係事業運営の件
- 第2号議案：平成21年度 事業及び収支決算報告の件
- 第3号議案：平成22年度 事業中間報告の件
- 第4号議案：平成23年度 事業計画及び収支予算等の件
- 第5号議案：平成22年度 日本獣医師会学会合同定期総会に付議する事項

【学会合同定期総会の開催】

学会年次大会会期中の2月12日、学会会則等に基づいて学会合同定期総会が開催され、次のすべての議案事項が異議なく承認された。

- 第1号議案：学会組織の位置づけと学会関係事業運営の件
- 第2号議案：平成21年度 事業及び収支決算報告の件
- 第3号議案：平成22年度 事業中間報告の件
- 第4号議案：平成23年度 事業計画及び収支予算等の件

----- 関 連 集 会 な ど の ご 案 内 -----

☆第145回 麻布大学麻門会

日 時：平成23年3月27日(日) 14:00～17:00

その他：麻布大学卒業生以外の方も参加可

場 所：ファイザー株式会社（東京都渋谷区）

連絡先：麻布大学・麻門会事務局

演 題：「小動物臨床に関わる，かたく，やわらかく，
そして役立つだろう話」

ヒラミ動物病院 平見 博

小方宗次（ヤマザキ学園大学動物看護学部）

☎03-3928-0322

E-mail：info@hirami.co.jp

参加費：会 員 5,000円

非 会 員 6,000円

学生・代診 3,000円